

## 外来種対策の実施状況と今後の取組について

### 1) ノヤギ

#### 現状

- ・ 父島、兄島、弟島に生息
- ・ 固有・希少植物への食害、在来植生、土壌への被害

#### 進捗状況

- ・ 銃、ワナによる駆除を実施。兄島はほぼ排除済み。弟島は排除に着手しほぼ半減（H20）（東京都）
- ・ 父島東平のノヤギ侵入防止柵（ネコ兼用）の整備を実施（H20～）（環境省）
- ・ すでに排除が完了している聳島、媒島において、植生復元を実施。（東京都）



ノヤギ探索状況 写真提供：自然環境研究センター



ノヤギ 写真提供：東京都

#### 今後の取組

- ・ 父島について平成 24 年度までに柵内の排除完了。（環境省）
- ・ 父島について平成 22 年度に全島根絶に向けた継続的駆除作業に着手。（関係機関連携）



### 2) ノネコ

#### 現状

- ・ 父島、兄島、弟島、母島に生息。野鳥を捕食。

#### 進捗状況

- ・ 海鳥類繁殖地の母島南崎における排除柵を設置（オナガミズナギドリの繁殖回復が見られる。）（NPO、環境省）
- ・ アカガシラカラスバト生息地である父島東平におけるネコ排除柵の整備（環境省・整備中）
- ・ 父島東平、母島南崎におけるネコ捕獲と島外搬出の実施（環境省・林野庁・都・村・民間他）
- ・ 母島南崎を含む広域柵に関する計画策定（H20）（環境省）



ノネコの生体捕獲 写真：環境省

NPO が先駆的に設置したノネコ排除柵（現在は、環境省にて恒久的な柵を設置している。）

写真提供：prec 研究所

#### 今後の取組

- ・ 平成 21 年度中に兄島について全頭排除完了、平成 24 年度までに弟島について全頭排除するとともに、父島中央山の柵設置と排除、母島南崎の広域排除柵設置と排除作業に着手。（環境省）

### 3) ノブタ

#### 現状

- ・ 弟島に生息。掘り起こしによる攪乱、ウミガメの卵や固有昆虫の捕食。

#### 進捗状況

- ・ ワナ及び銃による捕獲によりほぼ根絶（H20）（環境省）
- ・ ヌタ場として破壊されていた水辺環境の再生に着手（トンボ池）（環境省）

#### 今後の取組

- ・ 平成 21 年度中に根絶作業を完了。（環境省）



ノブタ 写真提供：自然環境研究センター



捕獲用のワナ



クマネズミにおそわれたアナドリ  
写真提供：小笠原自然文化研究所

### 4) クマネズミ

#### 現状

- ・ ほとんどの島に生息。種子、果実等の食害、野鳥や卵の食害、餌の競合。

#### 進捗状況

- ・ 西島において完全駆除に成功（森林総研等）
- ・ 聳島、東島にて毒餌による駆除試験を実施（H20～）（環境省）

#### 今後の取組

- ・ 平成 24 年度までに、兄島、弟島の根絶作業を完了。（環境省）



グリーンアノール

写真提供：自然環境研究センター

### 5) グリーンアノール

#### 現状

- ・ 父島、母島に生息。固有昆虫相への食害が甚大。

#### 進捗状況

- ・ 他の島への拡散防止のため父島二見港周辺での駆除実施。生息密度減少（環境省）
- ・ 希少昆虫生息地である母島新夕日丘と南崎（ネコ兼用）に排除柵を設置し、柵内駆除と昆虫類食餌木の回復作業等を実施中（H20）（環境省）

#### 今後の取組

- ・ 平成 24 年度までに、母島の排除柵内の排除作業を完了。（環境省）



アノール捕獲わな

写真提供 prec 研究所

## 6) アカギ

### 現状

- ・父島、母島に生育。在来植生との競合、固有・希少植物の駆逐。

### 進捗状況

- ・弟島では伐倒及び薬剤注入により成木駆除の完了。
- ・増加の著しい母島では、主に薬剤注入により重点地域から駆除(東台、西台－環境省、母島石門等－林野庁)

### 今後の取組

- ・父島、母島の地区ごとに駆除を実施継続。(林野庁、一部環境省)

## 7) モクマオウ

### 現状

- ・父島、兄島、弟島、母島、向島に生育。在来植生との競合、固有・希少植物の駆逐。

### 進捗状況

- ・兄島にて薬剤注入による駆除試験を実施(H20)(環境省)
- ・母島南崎にて伐採による駆除事業実施(H20)(林野庁)

### 今後の取組

- ・父島、兄島、弟島などの地区ごとに駆除を実施継続。(林野庁、関係機関)



アカギの純林



薬剤注入



モクマオウ 写真提供：prec 研究所



駆除作業 写真提供：prec 研究所

